

北日本造船株式会社×青森県立八戸工業高等学校

38
インターンシップ
現場
体験記

北日本造船を通して、また一つの街を知った

私はあまり深く考えずに県外就職をしたいと思っていました。しかし、この体験を通して地元で働くことの意義や魅力について、改めて認識することが出来ました。これからは、単に県外に固執するのではなく、見聞を広めて色々な情報収集をし、自分自身誇りを持って働けるような進路を選択できるようにしたいと思います。

青森県立八戸工業高等学校 松倉勇介

先輩社員に
インタビュー地元で輝く誇りを胸に
～北日本造船を支える若手社員

Q 会社、仕事の魅力は何ですか？
大きい船を造っているという誇りが魅力(平さん)

Q 給与は？
地域として見れば比較的高い水準(平さん)

Q 現場の雰囲気は？
大勢(協力会社の人たちとも一緒に)での仕事なので、ギスギスせず譲り合ったり、コミュニケーションをとることにより、協力して仕事に向き合える良い雰囲気(清水さん)

地元就職の決め手

- ・長男であるため地元に残ることを選択
- ・大きな船に興味があった
- ・高校入学前から決めていた
- ・工場付近で船を見かけ、興味が湧いた



ひずみ
(左) 外業課歪取り班 清水 啓介 さん
入社4年目。職場のムードメーカー。
※歪取り…熱で変形したものを火(加熱)と水(冷却)で修正する。いわゆる「船のアイロンがけ」。

設計課 平 溪樹 さん(右)
入社5年目。知的でユーモアのある人。

先輩社員が選ぶ！

三八地域の
暮らしやすさ Best 3

- 1 魚介類がおいしい
- 2 台風、雪などの天災に悩まされることが少ない
- 3 住むのにちょうど良い、過ごしやすい

高校生が伝える北日本造船の魅力

世界の海に
「北日本造船品質」を

北日本造船のタンカーは、お客様の要望に応えるため厳しい基準のもとで造られています。お客様である船主側の建造監督が船の工事に立ち会います。工事が終わり会社、船主、日本海事協会のそれぞれによる三度の検査に合格した高品質な船のみが船主に引き渡されます。その際に行っているアンケートでは「安全面への配慮が良好」「誠実な対応」「不具合、アフターサービスの対応が良い」との結果が出ています。こういった「北日本造船品質」が次回以降の注文をしてくださるリピーターを生んでいるのです。



世界で活躍するケミカルタンカー

北日本造船の一番の強みは、ケミカルタンカー等の建造が難しい船を造ることに特化していることです。ケミカルタンカーとは、化学薬品を運搬する商船で、溶接等に不具合があると海上に流出してしまうため、設計や製造をする上で高レベルな技術が必要です。そのため、設計課では、若手技術者育成のため3Dシステムを導入し、過去の図面やノウハウをデータ化し、現場では、溶接技術を受け継ぐことに力を入れています。このように「技術の伝承」を工夫し日々技術の向上に取り組んでいることが、高品質でお客様の要望に沿った製品づくりを可能とし、これこそが、「北日本造船品質」なのです。

近年ケミカルタンカーは中国などでも造られるようになってきたため、今後もさらに環境にやさしく・速く・高付加価値な船舶を開発していくことがこれからの課題です。

良い船は良い工場から

世界で評価される船を造る北日本造船。今回話を聞かせて頂いた設計課と建造班では、共通して「コミュニケーション」というキーワードが重要視されています。設計課では、より良い製品づくりや作業環境を作るために先輩・後輩に関わらずディスカッションが出来る雰囲気が欠かせないといいます。現場では、声の通りにくい工場内で正確に作業をするため、今やろうとしていることや自分が相手に伝えたいことを、短い文にしてやりとりをしているそうです。この2つの工夫により、造船にかかわる全ての人々が目標を共有することができ、作業の能率向上に繋がっています。



- 必要な資格
ガス・アーク溶接、フォークリフトや玉掛けなど(入社後に横浜市で研修を行うため、入社時に資格を持っていなくても大丈夫)
- 手当
交通費などの手当で有り
ボーナス(年二回)、福利厚生も充実

会社 information (詳細は 97 ページへ)

会社名 北日本造船株式会社
所在地 八戸市江陽3丁目1-25
電話番号 0178-24-4171
FAX 0178-22-7803
Web www.kitanihonship.com